

デザイン：工房ハーモニー

タティングのネットブレスレット

材料

- ・絹糸 1枚
- ・スナップ釦もしくは留め金具

道具

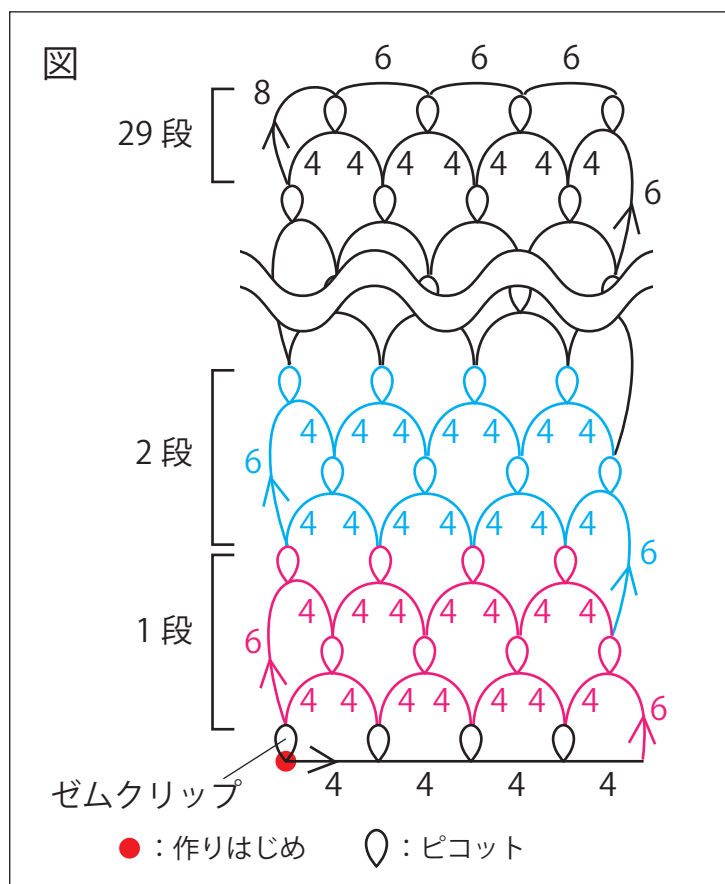
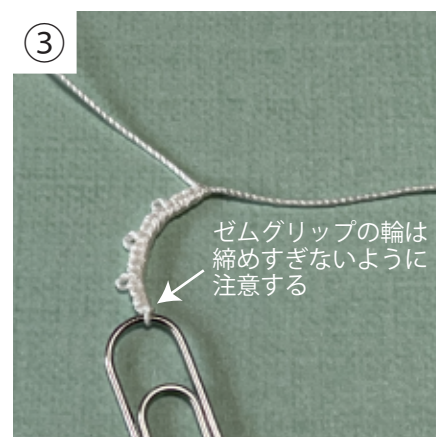
- ・シャトル 1個
- ・ゼムクリップ 1個

あると便利なもの

- ・レース針 No.6

- ① 絹糸の3mをシャトルに巻きます。この時、糸は切りません。
- ② ゼムクリップを通します。
- ③ チェインを作ります。

4目→ピコット→4目→ピコット→4目→ピコット→4目



【 作り方のポイント 】

- ・ピコットはつなぐだけのものなので、できるだけ小さく作ります。

タティングの
基本おまとめページ



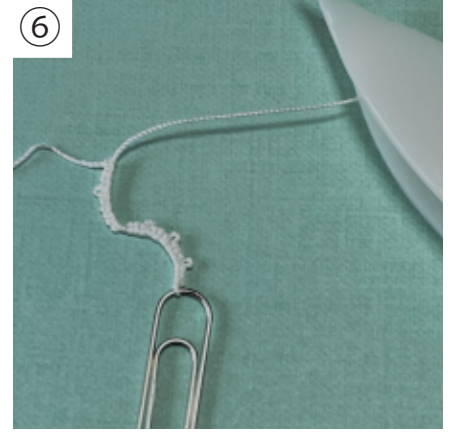
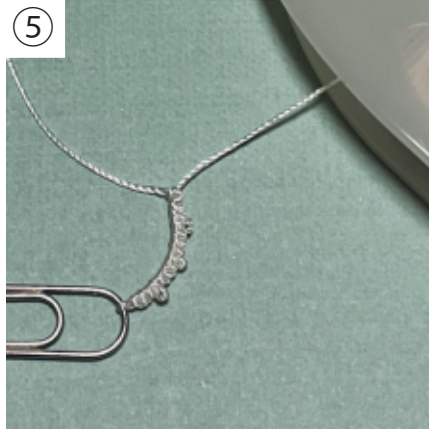
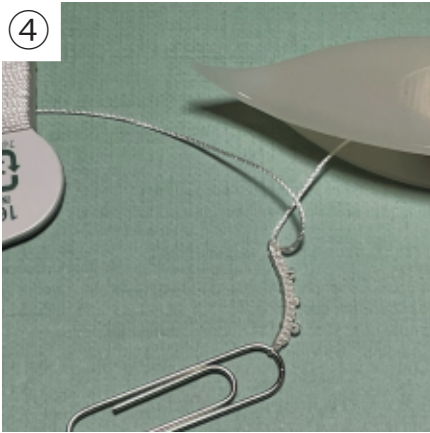
④ ③を裏返します。この時シャトルの糸が下にくるようにします。

⑤ 裏目（半目）だけ作ります。

そうすることで、糸がねじれることなく、次に進めることができます。

⑥ チェインを作ります。

6目→ピコット→4目



⑦ ③で作ったチェーンがまっすぐになるように、芯となるシャトルの糸をゆるめます。

⑧ ③のピコットにシャトルつなぎでつなぎます。

⑨ 同様にしてチェーンを作ります。

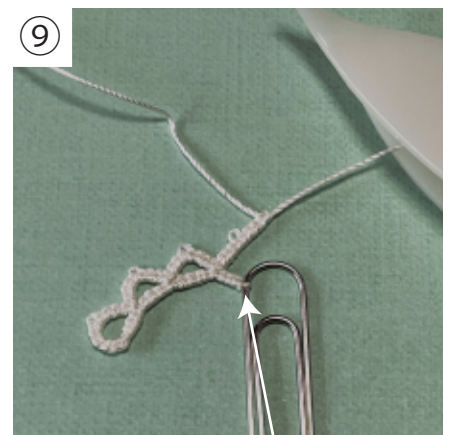
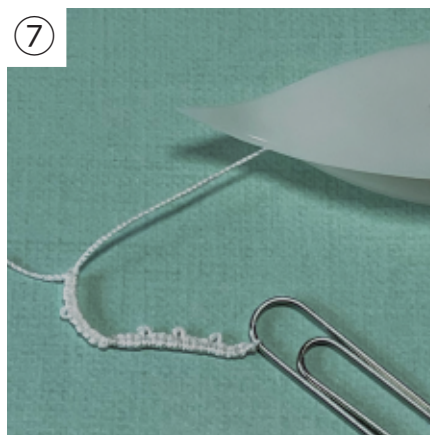
4目→ピコット→4目→③のピコットにシャトルつなぎ→

4目→ピコット→4目→③のピコットにシャトルつなぎ→

4目→ピコット→4目→③のピコットにシャトルつなぎ

⑩ ゼムクリップに通した糸の輪がなくならないように、クリップを少し引いて、輪を大きく作り、そっと外します。ゼムクリップを通していた輪にシャトルつなぎします。

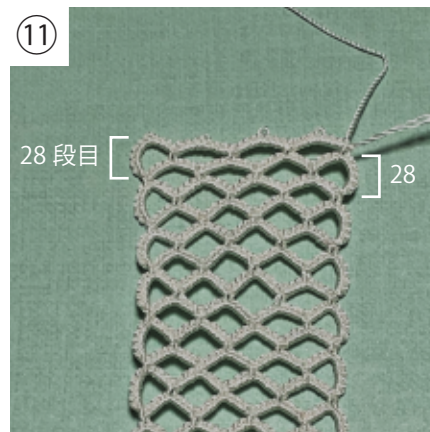
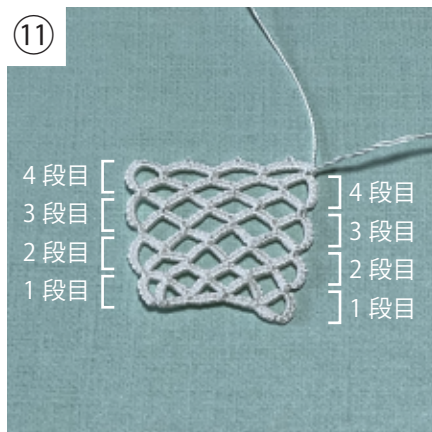
シャトルつなぎの
説明動画



ゼムクリップの輪は締めすぎない
ようにはずします

⑪ ④～⑨を繰り返します。

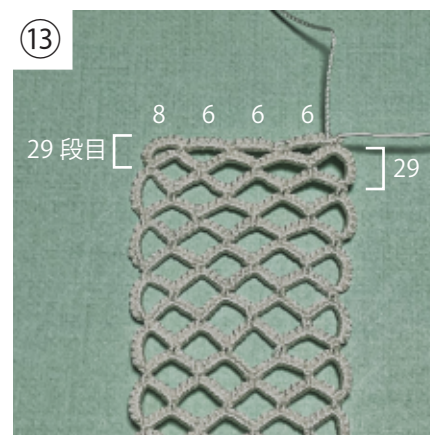
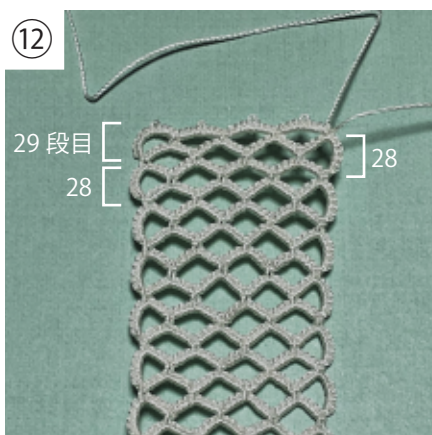
図にあるように、④～⑨を2回繰り返したものを1段として、28段まで同様に作ります。



⑫ ④～⑨を1回繰り返します。

⑬ ④～⑤を繰り返してから、チェーンを作ります。

8目→⑫のピコットにシャトルつなぎ→6目→⑫のピコットにシャトルつなぎ→6目
→⑫のピコットにシャトルつなぎ→6目→⑫のピコットにシャトルつなぎ

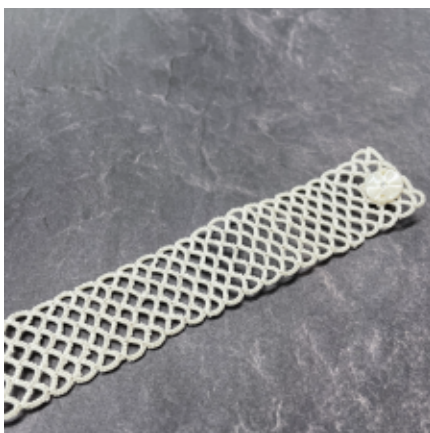


⑭ 糸端を始末します。

⑮ スナップ釦をつけて完成です。

1段目は29段目よりも横幅が短くなるようにデザインしています。

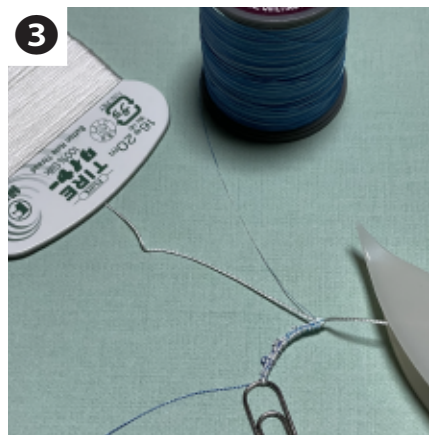
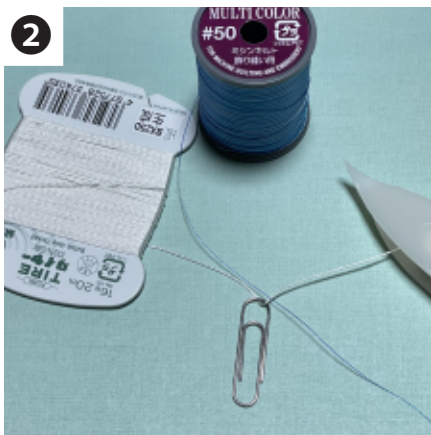
1段目側が下になるようにし、凹のボタンを縫いつけます。



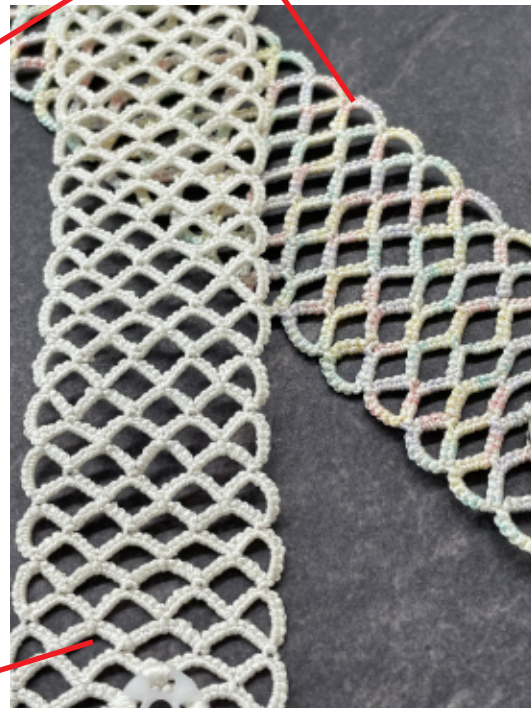
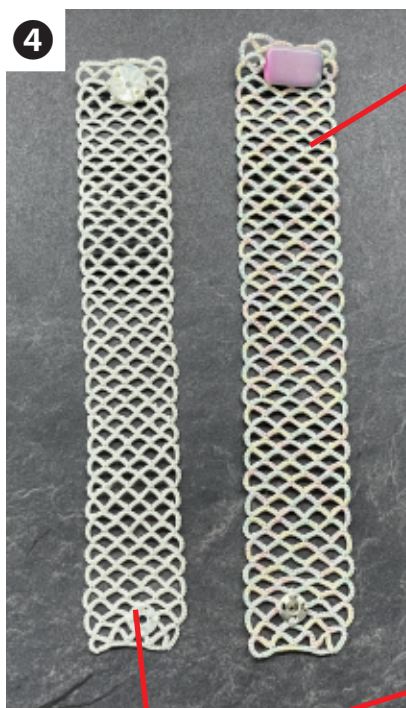
【アレンジ】

「絹穴糸」だけでなく、「絹穴糸+マルチカラー」「絹穴糸+メタリックカラー」等のように2本の糸を引き揃えて作ると、美しい色合いで仕上げることができます。

- ① シャトルに巻く長さは同じです。(絹穴糸のみ巻きます)
- ② ③のチェーンを作るときに、左手の絹穴糸と一緒にマルチカラーを持ちます。
糸にたるみや、ねじれがないように気をつけましょう。
- ③ 引き揃えてチェーンを作ったところです。
- ④ 2本の糸を引き揃えると、1本だけの時よりも大きく仕上がりますので、必要な長さになるよう段数を調整しましょう。
(2本の糸を引き揃える場合、絹穴糸1枚でできるのは26段までです。)



絹穴糸（色：白）とマルチカラー（色：16番）



絹穴糸のみ（色：白）